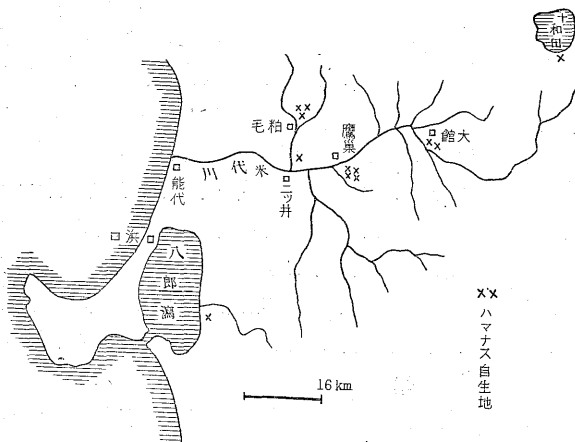
雜 錄 Miscellaneous

秋田縣米代川上流ノはまなすノ群落ニツイテ

工 藤 茂 美

はまなす (*Rosa rugosa* Thunb.) ハ秋田縣デハ海岸至ル所ニ見受ケラレ、殊ニ砂濱デハ黑松ノ群落ニマデ侵入シ、其ノ下ニ優勢ナ群落ヲ形成シテ居ル場合ガ頗ル多イ。

山本郡濱口村 (第 1 圖)、砂丘地帶ハ、海ト八郎潟ノ距離ガ僅カ 2 km 位デアルガ、此所ハはまなすガ優勢デ湖岸マデ及ンデ居ル。同一種ノ海岸植物ガ一方ハ、海岸ニ他方ハ湖水ノ浸ル所ニ生ズル事ハ、群落學的ニ見テ極メテ興味アル事ト思フ。



第 1 圖 米代川上流ノはまなす分布圖

當地方(濱口村附近)ニ於テハ、はまなすノ根ハ漁業家ノ網ノ保强染料トシテ重要ナ役割ヲナシ、婦女子ガヨク1日掘採リ作業ニ從事シテモ十分成算ガトレルト言フ。

網ヲ染メルマデノ順序ハ次ノ通リデアル。

1. 掘出シ後約 2 日間水ニ浸シ、砂ヲ取去リ、靱皮部ガ木質部ヨリ離レ易スクスル。
2. 水ヨリ揚ゲテ靱皮部ヲ殘シ、乾燥セシメル (染料トシテハ靱皮部ノミヲ用ヒル)。
3. 靱皮 5 kg ニ對シ水 20 l ノ割合ニシテ約 30 分位煮詰メ、網ヲ入レテカラ更ニ約 1 時間位煮詰メテ染色スル。

往時ハ衣類ノ染料トシテモ可成用ヒラレタモノラシク、秋田八丈 (絹織物) ニモ此ノはまなすノ根ヲ用ヒタモノデアルト言フ。

筆者ハ數年前カラはまなすガ米代川流域ノ可成上流マデ群落ノアル事ヲ見、頗ル興味アル事ト思ヒ此所ニ調査ノ一端ヲ報告シタイト思フ。

はまなすノ内地侵入ハ地質ト非常ニ深イ關係ガアリ、砂地デハ海岸ヨリ約 4 粁位ノ所マデヾアルガ、砂地デナイ場合ニハ僅カ 1 km 内外カ、殆ド侵入シテキナイ所モアル。然ルニ米代川流域ニ於テハ數 10 粁ノ上流マデ此ノ群落ガ見ラレテ居ル事ハ奇トシベキデアルト思フ (第 1 圖)。

1) 粕毛村ノ群落

山本郡粕毛村ノ粕毛橋附近ノ河岸ニアルモノデ、1 昨年マデハ約 400 a ノ廣イ面積ヲ占メ、はまなすノ數モ數百本ニ及ンデ居リ、少數ノすゝき、しば、かはやなぎガ混生シ、樹高モ 2 m ニ近イ大形ノモノモアッタ。然ルニ昨年カラ此所ガ畑地トシテ開墾サレタタメ現在ハ僅カ數十本ニ減ジテ居ル事ハ全ク惜シイト思フ。

當地ハ河水ノ氾濫時ニハ常ニ水中ニ沒スル所デ、上層約 30 cm ハ砂土デ、其ノ下約 40 cm 位ハ短徑 3〜5 cm 長徑 10〜15 cm ノ玉石カラ出來テ居テ、はまなすノ根モ礫層ニマデハ及ンデ居ラズ、砂層ヲ横ニ這ッテ居ル。

尙、此所カラ 1 km 離レタ墓地（標高 150 m）ニモはまなすガ二、三株生育スルノガ見ラレタ。該地ニハ砂層ハ全然ナク、腐埴上デアル。

2) 鷹巣町河岸ノ群落

鷹巣カラ約 2 km 離レタ、阿仁鐵橋下ノ河岸ニ生ジタモノデ、群落ノ面積ハ 2 m 平方ノモノ、1.5 m×10 m ノモノ、其他 2〜3 株位ヅヽ所々ニ生育シテ居ル（第 2 圖）。

河岸ニ最モ近イ群落ハ岸ヨリ 10 m 内外ノ所デ降雨時ヤ増水時ニハ根ハ水ニ浸サレルト思ハレル所デアル。

此所ニ生エテ居ル植物ヲ河岸カラ列擧スルト、さんかくゐ、がま、みぞそば、せりガアリ、はまなすノ生ズル所ニハ、かはやなぎ、おほいたどり、どくうつぎ等ガアル。



第 2 圖 鷹巣町河岸ノはまなす群落

該地ノはまなすト海岸（能代附近）ノソレト比較シテ見テモ大シタ相違ハ認メラレナイガ海岸ノモノニ比シテ一般ニ結實率ガ良ク、1 莖 5-7 個位ノ果實ヲ着ケテキルモノガ非常ニ多イ（第 3 圖）、本年 6 月調査ノ時ニハ 6 瓣花ノモノガ多數見ラレタ（第 4 圖）。

3) 米代川流域以外ノ採集地

海岸ヨリ遠ク離レタ所ニ於テ之マデ筆者ガ採集シタ所ハ第 1 圖ニ示シテ置イタ。之等ノ中デハ群落ヲ形成シテ居ラズ 1〜2 株ノモノモアル。村松七郎氏ノ 秋田縣植物誌ニ依ルト、

第 1 表はまなすノ花ノ變異。

採集地トシテ、十和田湖、旭川（秋田市外）モ擧ゲテキルガ、群落ヲナシテ居ルカ否カハ筆者ハ未ダ調査シテキナイ。其ノ他大館附近ニモはまなすノ群落トアル事ヲ知人カラ聞イタガ之モ未ダ調査シテキナイ。

花瓣ノ大キサヲ比較スルト第 1 表ノヤウニナル。

調査個數 20 (花瓣、萼片ノ數ハ各々 100 トナル) 1939. VI. 3

產　地	能代濱			鷹ノ巣河岸		
變　異	最長	最短	平均	最長	最短	平均
花瓣ノ長サ	5.0	3.6	4.4	4.9	4.1	4.4
花瓣ノ幅	4.4	3.1	4.0	4.0	3.3	3.7
萼片ノ長サ	3.7	2.5	3.1	3.9	2.5	3.1
萼片ノ幅	0.8	0.6	0.7	0.8	0.7	0.7



第 3 圖　はまなすノ結實狀態



第 4 圖　6 瓣花ノはまなす (鷹巢)

はまなすノ內地侵入ノ考察

前記ノ粕毛村ハ、陸地測量部地圖ヲかーぶ、めーたーデ測定シタ所ニ依ルト河口ヨリ約 40 km アリ、鷹巢町ハ 45 km アル、O. Stacker ニ據ルト殆ト總テノ海岸植物ハ鹽分ニモ淡水ニモ堪エル性質ガアルカラ他植物トノ競走ノ激烈デナイ所ニハ繁殖シ得ルト言フガ、米代川上流ノはまなす群落ノ如キハ此ノ說ヲ立證スルモノデアルト思フ。

該植物ガ上流ニ生育シタ理由トシテハ、秋田縣ニ於テハ舊盆ニ墓地及ビ佛前ニはまなすノ實ヲ多數供ヘル習慣アリ、盆ガ過ギルト悉ク之等ノ供物ヲ川ヘ流シテシマフノガ常デアル。丁度此頃ハ實モ旣ニ熟シテ居ルカラ容易ニ生育シ得ル譯デアル。

本報ヲ執筆スルニ當リ一方ナラヌ御敎示ニアヅカツタ中野治房氏ニ深謝ス。